

2013年度 パワーアカデミー研究助成 「特別推進研究」の募集要項

1. パワーアカデミー研究助成の趣旨

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援するとともに、本分野の魅力や重要性に対する社会の認識を高めるPR活動を展開し、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています^(注1)。

パワーアカデミー研究助成では、電気工学分野の魅力と活性度のアピールをめざして、様々な視点から産業界の中長期的な課題に対応するテーマをパワーアカデミー研究マップ^(注2)に基づいて設定し、大学や高等専門学校で実施される研究への助成を2009年度から行っています^(注3)。

(注1)パワーアカデミーとは：<http://www.power-academy.jp/about/>

(注2)パワーアカデミー研究マップ：<http://www.power-academy.jp/future/map/>

(注3)パワーアカデミー研究助成の採択実績等：<http://www.power-academy.jp/future/rg/>

2. 「特別推進研究」の概要

「特別推進研究」では、産業界からの課題に対応する募集テーマを設定し、独創的、先駆的、かつ大学・高等専門学校間の連携を通じて電気工学分野への波及効果が期待できる研究に対して助成を実施します。募集テーマに対して、多様な研究領域からの多面的なアプローチによる課題の解決を促進するため、大学・高等専門学校に所属する複数の教員による共同研究を募集します。

3. 募集テーマ

高度経済成長期に導入された電力設備を中心に、設備の経年化が進んでおり、事故や自然災害に対して供給信頼性を維持しつつも、電力設備のコストダウンを図りながら、適切に維持管理していくことが重要になってきています。また、再生可能エネルギーをはじめとする電源の多様化も見込まれ、従来の電力システムを今後も効率的・合理的に運用していくことに加えて、従来システムと再生エネルギー電源等とを調和させて、安定かつ持続可能な次世代電力システムを構築していくことも必要です。

このような課題に対応するために、2013年度は、以下のテーマで募集します。

募集テーマ

電力システムの持続的な発展に寄与する技術
—維持管理の高度化や次世代電力システムの構築をめざして—

募集テーマには様々な技術や手法等が関与すると考えられますが、パワーアカデミー研究マップにある例としては、以下のようなものがあります。

- ・ 事故未然防止のための設備診断・監視技術

- ・ 信頼性とライフサイクルコストを考慮した設備の構築・保守手法
- ・ 自然災害対策技術
- ・ 高効率・高性能・多機能な機器
- ・ 長距離大容量送電技術
- ・ 小型・省スペース大容量送電技術
- ・ 平常時運用・制御技術
- ・ 緊急時制御・復旧時制御技術
- ・ 分散型電源の大量導入に対応した解析・制御手法
- ・ 電力取引量増加に対応する解析・評価手法
- ・ 電力貯蔵技術
- ・ 太陽光・風力発電の出力予測技術
- ・ 新たなグリッド技術
- ・ 再生可能エネルギー利用拡大に向けた最適システム

4. 研究期間

1年または2年間

1年間の場合:2013年12月から2014年11月まで

2年間の場合:2013年12月から2015年11月まで

5. 助成金額・件数

1,000万円程度、1件

6. 応募資格

共同研究者は、日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員^(注4)とし、異なる学校に所属する複数教員での応募をお願いします。応募申請書は日本語で記載して下さい。

なお、「特別推進研究」への共同研究者としての応募は、1人1件とさせていただきます。また、「特別推進研究」に応募された教員が、「萌芽研究」へ応募することは可能としますが、「特別推進研究」に採択された場合には、「萌芽研究」の採択は致しません。

(注4):教授、准教授、講師、助教、助手

[・「萌芽研究」の募集要項](#)

7. 選考方法

選考にあたっては、下記の着目点およびこれまでの採択実績に基づき、パワーアカデミーが厳正かつ公平に選考致します。その際、必要に応じて研究内容等に関するヒアリングをお願いする場合があります。

選考着目点

- ・ 新しい技術、手法や研究領域を生み出す可能性を提案しているか。あるいは、独自

の研究手法により、従来技術・手法からの飛躍的な進歩が期待できるか。

- ・ 研究計画、研究体制や研究費の使途が、研究期間(1または2年間)と研究費の制約の中で、目的を達成できるものとなっているか。
- ・ 研究を通じた人的ネットワークの構築・発展、他の共同研究者との専門分野間の融合(学・学連携)により電気工学分野の発展への寄与が期待できるか。
- ・ 産学共同研究や国家プロジェクト等への展開が期待出来るか。

なお、応募者の個人情報、知的財産等に係る情報に配慮し、選考の経過や内容、他の応募者に関する事項等への照会には応じられませんのでご了承ください。

8. 留意事項

応募者には予め、下記事項をご了承いただいていることとします。

- (1)採択者リストをパワーアカデミーWEBサイトに掲載させていただきます。
- (2)採択された研究代表者の方には、採択式(2013年11月に予定)に出席していただく予定です。
- (3)パワーアカデミーが必要と認めた場合、助成金の支出記録の提示をお願いすることがあります。
- (4)研究発表、論文掲載等を行う場合、パワーアカデミー研究助成による研究である旨の記載をお願い致します。
- (5)助成期間中および助成終了後に、研究成果の情報提供として、中間報告書と最終報告書を提出していただきます。

研究期間	報告書種別	提出時期
1年間	中間報告書(1回)	2014年3月
	最終報告書	2014年11月
2年間	中間報告書(2回)	2014年3月、2014年11月
	最終報告書	2015年11月

- (6)今後の産学連携推進を図る上で、情報共有が重要であることから、パワーアカデミー会員企業・団体^(注5)に報告書等を開示させていただきます。(ただし、当該企業および団体への報告書開示に関し、支障がある場合には、取り扱いを協議致します。)

(注5):該当する企業・団体は以下のWEBサイトを参照下さい。

パワーアカデミーの運営体制:<http://www.power-academy.jp/about/abo00110.html>

- (7)成果報告会(2015年3月、2016年3月に電気学会全国大会とあわせて開催予定)等での成果報告をお願い致します。
- (8)助成期間終了後にアンケートを行う予定です。ご協力をお願い致します。
- (9)助成期間終了後に、研究助成の成果アピールのために、研究概要や外部発表案件をパワーアカデミーWEBサイトに掲載させていただきます。
- (10)本研究助成により発生した知的所有権は、大学・高等専門学校側に帰属するものと致します。
- (11)本研究助成に応募された方は、パワーアカデミーの活動状況をお伝えするメールマガ

ジンに登録させていただきます。解除を希望される方は、メールマガジンに記載の方法により登録解除をお願い致します。

(12) 本研究助成に応募された方には、パワーアカデミー研究助成の募集や関連行事の案内、パワーアカデミーの電気工学系研究室のデータベースへの情報提供、パワーアカデミー主催行事への参加依頼等、パワーアカデミー活動に関するご協力を依頼させていただきます。

(13) 応募申請書から得た個人情報および研究情報は、上記(1)、(6)、(7)、(9)、(11)、(12)の用途以外に、研究助成の選考、採択、実施に関する業務に必要な範囲に使用します。パワーアカデミーの個人情報保護方針は、以下のWEBサイトをご覧ください。

<http://www.power-academy.jp/privacy/>

9. 応募方法

応募申請書をパワーアカデミーWEBサイトからダウンロードし、研究内容ほか必要事項を記入のうえ、下記パワーアカデミー事務局まで郵送または電子メールでお送りください。

受付期間は、2013年7月23日(火)午後3時(必着)までとします。

*「応募申請書」: [応募申請書.pdf](#) [応募申請書.doc](#)

【申請書提出先】

◇郵送の場合

〒100-8118

東京都千代田区大手町1丁目3番2号 経団連会館 16階

パワーアカデミー事務局 研究助成申請書受付 宛

◇電子メールの場合

koubo13@fepc.or.jp (添付資料の容量4MB以下)

※受付締切日時が近づきますと、電子メールでの申し込みが集中し、内容確認や送付トラブルへの対応が遅くなるなどの支障が想定されますので、応募のご準備が整いましたら、なるべく早くお送り下さい。

【郵送での受付方法】

郵送により応募申請書を受領した場合は、パワーアカデミー事務局到着から3営業日以内に、代表者宛に電子メールで受付連絡をお送りします。

【電子メールでの受付方法】

応募申請書を添付した電子メールをパワーアカデミー事務局で受信した場合には、3営業日以内に、内容を確認させていただいた上でパワーアカデミー事務局から代表者宛に電子メールで受付連絡をお送りします。受付連絡が届かない場合には、パワーアカデミー事務局で電子メールを受信できていない可能性がありますので、パワーアカデミー事務局まで電話(03-5221-1450)でお問い合わせ下さい。なお、受付連絡の電子メールが届かない

と受付を完了していないとさせていただきますので、ご了承下さい。

添付資料のファイル容量が4MBを超えてパワーアカデミー事務局で電子メールを受信できない場合には、ファイル容量超過のメッセージが送信されます。その場合は、ファイル容量を4MB未満に抑えていただくか、郵送等での送付をご検討下さい。

10. 採択通知

選考結果は2013年10月下旬に全応募者に通知します。

11. 採用決定後の諸手続き

採用が決定した件名については、共同研究者が所属する各大学または各高等専門学校の担当部署と手続きを致します。

研究助成は寄附金(奨学寄附金)で実施致します。担当部署との手続き完了後、各校の寄附金口座へ2013年12月末頃の振込を予定しています。

12. お問い合わせ

本研究助成の内容、応募方法等についてご不明な点がございましたら、お電話または電子メールにてお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

パワーアカデミー事務局 研究助成担当

TEL:03-5221-1450(受付時間:平日09:00~17:00)

e-mail:koubol3@fepc.or.jp

以 上